

菜の花苑だより

平成 28 年度
第 3 号
(H29.2.7)

吹雪のあと

施設長 宮澤 裕



今年も穏やかなお正月を迎えたと思っていましたら、中旬には雪が降り続き一時大変な積雪になりました。昨冬が楽に過ごせた分、

雪が上がり天気の良い日に、菜の花苑の軒先に被った雪落として屋根に上りました。目に入ったのは、谷を隔てた向かいの杉林に雪が積もった何とも美しい景色、しばらく見入ってしまいました。普段から目にはしているはずですが、毎日毎日続く雪がやっと上がり、ふと目にする光景は何とも穏やかで清々しく、嬉しくなります。

入所されている皆様も、ながい年月ご家族や社会の為に働き、色々と苦楽を重ねられ、そして今、菜の花苑で過ごしておられます。私たち職員は、そんな皆様が穏やかに心豊かに生活していただくお手伝いをさせていただいていると考えています。

職員は、日々本当に大変な仕事に追われながら、ご利用者様に寄り添い何が出来るのか、絶えず業務の見直しに取り組んでくれています。そして地域の子供たちや皆さんとの交流が、穏やかな日常に変化と張りを与えていただき、家族会や多くの地域ボランティアの皆さんには、菜の花苑を多方面から支えていただいております、ご利用者様がその人らしく過ごしていただくためには、どれが欠けても菜の花苑の運営は成り立たず、本当に感謝するばかりです。

職員一同あらためて初心に帰り、開設当初から掲げている「和顔愛語」の思いを、具体的ななかたちにして実践していかねければと思います。

今年は早くから心配されていたインフルエンザや感染性胃腸炎ですが、皆様のご協力で体調を崩されるご利用者様も無く、穏やかに過ごされています。引き続き気を引き締めなければと思います。

今年も窓の外は吹雪いています、日も伸び立春を迎え、これからは徐々に暖かくなっていきます。少々気が早いとは思いますが、春は近づいているぞ、などと思う今日この頃はです。



十月から行われた行事をお伝えします

コカリナ演奏（十一月十日）

村内の団体「コカリナの会」の皆さんが演奏に来てくださいました。

コカリナの優しい音色を聴きながら、おなじみの曲には口ずさんだりして、心が癒されました。



冬の到来を忘れさせる温かなひとときでした。

秋の外出（十一月十五日）

十月は少し早い紅葉狩りを行い、十一月には、この秋の飯山の一大イベントであるSLを見に行きました。

この北信濃の地にSLが走るのは、昭和四十七年以来のこと。

日本全国からの鉄道ファンで沿線はごった返っていて、あまり近くには寄れませんでしたが、四十数年ぶりの光景に、ご利用者の皆さんは懐かしかったのではないのでしょうか。



SLの勇壮な走りをご覧ください。

ふれあい喫茶（十一月十八日）

地元のボランティアの皆様にお手伝いいただき、毎月の喫茶が開かれます。

十一月は、毎年村内の団体の方々にお越しいただきますが、今年は玉洲流吟剣詩舞道会の皆様の舞と男性職員による素敵なたんぽぽ披露され、一層楽しい喫茶となりました。



キレツ、キレの見事な舞でした。来年もよろしくお祈りします。

餅つき（十二月八日）

師走恒例の餅つきを行いました。

木臼と杵を用意して、テンポよく「ヨイショ！ヨイショ！」の掛け声が食堂に響いていました。

つきたてのお餅は、あんこ、きな粉、胡麻の三色に調理して、美味しくいただきました。



これでよいお正月が迎えられました。

クリスマス喫茶（十二月十六日）

サンタクロースとトナカイが、クリスマスソングに合わせて、そりに乗って登場。

ご利用者の皆さんは、笑ったり驚いた表情だったり、とても良い表情が見られました。

また、野沢温泉中学校の生徒さんが、クリスマスソングの唄や校歌を歌ってください、賑やかで楽しいひとときとなりました。



サンタやトナカイより早くケーキが食べたい？

ものづくり（一月六日）

皆さん、昔のことを思い出しながら、赤、緑、黄色の団子を、作業リハビリを兼ねて、様々な形に作り上げました。それを団子の木に刺し、大判、小判の飾りつけもして、立派な団子の木になりました。



飾りつけした木は、玄関と食堂に飾りました。

これからの行事予定

※ 四月以降は確定しておりません。目安としてご覧ください。

二月

- 十七日 やしろうま喫茶
- 二十一日 誕生会、バイキング
- 二十四日 生け花クラブ

三月

- 三日 ひなまつり喫茶
- 十日 書道クラブ
- 十七日 誕生会
- 二十四日 お店の日

四月

- 十四日 書道クラブ
- 十七日 理髪
- 十九日 誕生会
- 二十一日 喫茶



五月

- 十二日 書道クラブ
- 十七日 誕生会、バイキング
- 十八日 生け花クラブ
- 十九日 鯉のぼり喫茶
- 二十六日 お店の日

※ 天候等を見ながら随時お花見外出

六月

- 五〜七日 しょうぶ湯
- 五日 理髪
- 九日 書道クラブ
- 十日 家族会総会
- 十四日 野外食

平成二十八年年度の実施事業について

平成28年度事業

ご利用者の皆様が快適にお過ごしいただけるよう、次の事業を実施しました。

(写真：オムツ交換車)

居室等エアコン更新工事		4,548,960円
介護ベッド	8台更新	1,218,698円
車椅子	2台購入	158,000円
センサーマット	3台購入	125,712円
エアマットレス	1枚購入	65,880円
オムツ交換車	3台購入	307,638円
フードプロセッサ	2台更新	171,072円
水切り台	1台更新	86,400円



「菜の花苑だより」は菜の花苑ホームページからご覧いただけます。
<http://www.hokusin.or.jp/O2work/sisetu/nanohana/index.htm>

「寄附について」

平成二十八年年度寄附受納

ご希望によりご寄附者の掲載は差し控えておりますが、今年度も多くのご寄附を頂きました。

また、たくさんの方々にボランティアを行っていただいております。

この場をお借りして感謝申し上げます。

利用者家族アンケート調査結果

十一月にご家族様を対象にしたアンケート調査を行いましたところ、四十五件の回答（回答率七十七％）をいただきました。

ご協力ありがとうございました。

施設に対するご意見や、ご要望のご記入をお願いしたところ、たくさんの方のお言葉をいただきました感謝申し上げます。

職員一同、大変恐縮するとともに、気持ちを新たに利用者様へのサービス向上に努めてまいります。

さて、頂戴いたしましたご意見から、いくつかこの場をお借りして回答させていただきます。

【質問】

「ご家族から見て、居室等施設全体が生活の場として快適だと思えますか」という質問に対して「居室は見ただことがない」との回答がございました。

【回答】

従来は体調不良の方以外は、基本的に玄関ロビーでのご面会をお願いしておりますが、概ね十二月から三月までの感染症流行期以外は、ご利用者様のお部屋で面会していただけるようにしました。

ご面会の際は、どちらでの面会を希望されるか、職員にお伝えください。

【1月要望】

「寒がりなので毛布は首元までしっかりとつけて欲しい。目やにが多いようなのでとって下さい。目が開けられないときがあります。」というご要望がありました。

【回答】

目やににつきましては、毎朝ホットタオルにて清拭を行い、入浴時にも目やにを取るようしておりますが、それ以上に目やにの多い方もいらっしゃいますので、清潔保持に充分注意してまいります。

ご利用者様の身の回りのことや施設の環境等、ご面会の際お気づきになったことやご要望がありましたら、遠慮なく近くの職員にお伝えください。

お知らせ

利用料の引き落としについて

利用料につきまして、毎月二十日に引き落としをさせていただきます。

期日までに口座残金の確認をお願いいたします。なお、二十日が休日の場合は、翌営業日となります。

インフルエンザなどの感染症予防について

全国的にインフルエンザが流行していて、県内でもインフルエンザ警報が発令されています。

苑内には、今のところ感染・発病された方はいらっしゃいませんが、ご面会においていただく皆様には、マスクの着用と手指の消毒などご協力いただきありがとうございます。

引き続き苑内での感染症予防のため、ご利用者の皆様及びご家族様に、発熱や咳などの症状がある場合は、ご面会をご遠慮くださいますようお願いいたします。

編集後記

一月の大雪も平年並みとの報道で私たちの感覚も暖冬傾向?と思ってしまうこの頃です。立春を過ぎ、日が長くなり春は近づいている気がしますね。とはいえ、まだまだ寒い日が続きますので、ご家族の皆様もご自愛ください。